

# 犯罪被害にあったとき…

想像できますか？

あなたや家族が犯罪被害にあったその先を

多くの人は、犯罪被害について、「自分には無関係」、「自分に起こるはずはない」などと考えてしまいがちです。しかし、ある日突然、犯罪や事故に巻き込まれ、命を奪われたり、負傷したりしてしまうことは、誰にでも起こりうることです。犯罪被害にあったとき、どのような支援が必要なのか、私たち自身の問題として捉え、そして市民として何ができるのか、一緒に考えてみませんか？

参加費無料

- 手話・筆記通訳あり
  - 一時保育あり
- (いずれも事前申込制)

はじめに

「横浜市の犯罪被害者等支援について」  
市民局人権課

第1部

講演 「共感のその先へー犯罪被害者とともに生きる社会を目指してー」

講師 ▶ 深迫 祥子氏 (NPO法人 coffee aid 2021 理事長)

## 講師プロフィール

2019年7月、バリスタとして働く長男(当時29歳)が、コーヒー豆の搬入に訪れたトラックのドライバーによるアクセルとブレーキの踏み間違い事故により、トラック後部と焙煎所の壁との間に挟まれ亡くなる。長男の遺志を継ぎ、熊本市内の自宅敷地にコーヒー店をオープンし、収益を犯罪被害者支援や社会貢献活動に充てている。また、刑務所と連携し、加害者更生にも携わっている。



第2部

警察音楽隊による演奏会

同時開催 ミニ・生命のメッセージ展

## 会場参加

日時 2026年 **11/10(火)**  
14:00～16:30(開場 13:30)

会場 **横浜市神奈川公会堂**  
(横浜市神奈川区富家町1-3)

定員・申込み **事前申込み制** 先着 **300名**  
**申込み** 電話・FAX・インターネット

10/13(火)から定員に達するまで

## オンライン視聴 ※第1部のみ視聴可能

日時 2026年 **11/17(火)** 14:00から  
▶▶ **11/24(火)** 16:30まで

定員・申込み **定員なし** **申込み** インターネット  
10/13(火)から11/19(木)まで

▶▶ 申込み等の詳細は裏面へ